

議会のひろば

2020.11.19 No. 64

今月の
特集

これからの農業を女性目線で考える
農業に関わっている女性に聞きました

特集	P01
9月定例会概要	P03
一般質問	P07
議会活動レポート	P13
みんなの声	P14
きかせてママの声他	P15

菊川市ホームページ
市議会のページは
こちらから



特集

これからの農業を女性目線で考える 農業に関わっている女性に聞きました

市民と議会をつなぐ特集ページです。
今回は、菊川で様々な形で農業に関わっている女性から、仕事の楽しさ、こだわり、持続可能な菊川の農業への思いについて聴きました。

「女性目線で面白い」と気づき、本当の豊かさを求める。」

〈農業の魅力・力を入れるところ・楽しいことは？〉

- ・農業は栽培のみと思っていたが、実際は商品を売らなくてはいけない、どうデザインして売っていくのか。緑茶を飲んでもらえない世代に茶葉に親しんでもらうため、[※]菊川ジュニアブレッジでハーブティを販売している。子ども達が農業ビジネスを体験する中で自分の得意分野を認める瞬間があり、それが自信につながる事が実感できる。地域で産業を支える人材に育ってほしい。
- ・東京から戻り、自然農を実践している。畑の外から極力資材を持ち込まない。農薬や化学肥料、除草剤も使わない。草を刈って寝かせ、土を裸にしない。自然の循環を再現することで、病害虫の発生を抑える。気持ちの良い草や生き物がたくさんいる野原。大好きな野原や山がお手本の畑で育てている。
- ・東京ではパソコン漬けの生活。菊川に来て植物の成長を見守り、健康を気にして早寝早起きをするようになり、自然と一緒に生きていく。体のために有機野菜を食べているが、少し高くても栄養価が高く、量を摂らなくても満足できる。都会の生活とは違った喜びを言葉にして行きたい。
- ・茶工場の労務・経理管理を担当している。農業を通して人と身近に接することができ、様々な方とコミュニケーションが取れることが楽しい。農家の方と関わり、たくさんの知識を学ばせてもらっている。
- ・野菜を大量に扱うバイヤー。子ども達のためにも「無添加は当たり前」というコンセプトで、生産者の思いをお客様に伝えるお店を菊川に新たにオープン、予想以上のお客様が来店してくれている。
- ・「自分が何をやりたいのか」がぶれずに、女性目線であちこちで行われている面白いこ

とに気づき、それが広がることで本当の豊かさを求めて行くことにつながる。



※「菊川ジュニアブレッジ」とは、小・中学生が1年間を通して農業を通じた経営・企業を経験する活動。コミュニケーション力や責任力、課題解決力、金銭感覚など未来を生き抜く力を身に付けることが狙い。

〈チャレンジしたいこと〉

・実は、高校に通っていた時は菊川が嫌いだった。最近菊川に来たらお店のお客さんがとても魅力的で、素敵な人が住んでる街だと感じている。この良いところを発信したい。

・障がい者と過ごす、みんな個性があって得意なことと違うことに気づく。障がい者は18歳になると支援が切られてしまう。余裕があればどんどん採用していくべき。

・農業には色々な関わり方がある。お茶が衰退しているが、外から来たからこそお茶を残してほしいと感じる。色々な売り方があり、様々な角度でお茶を知ってもらうことが大切。

・地方に行って農業体験をする等学びを得て、発表して帰るといったツアーが流行っている。菊川でもやったら良い。

・畑（将来の収穫量・味等）を見ることができるバイヤーを育てる必要がある。子ども達にバイヤーという仕事があることを伝え、将来の職業選択のひとつにしたい。

〈議会や行政はどんな形で支援していく必要がありますか？〉

・障がい者、高齢者、心の病の方を受け入れる雇用体制を取っているが、障がい者には

専用の指導員が必要で、連携を取らないと難しい。行政がどう動いてくれるかわからないが、受け口を広くして、頼りにされることが一番。

・家族で菊川に移住しようとしても、住むところが見つげにくい。空き家があっても持ち主が不明。行政で事前に調査して空き家を借りられるようになれば、菊川に移住しやすい。

・農家は農産物の売り先があれば安心できる。菊川にも売って欲しい人が多い。市で営業費を農家に補助してくれると安定して作ることができ、品質も安定する。

・生産と営業を分業すれば、それぞれにどれだけ費用が掛かるのかも分かる。そこで行政が営業費の補助をしたり、登録するとバイヤーが売れる仕組みを作ったりして、限定何件という募集を行えば、耕作放棄地も多い菊川に農業をやりたい人が来るはず。

・菊川はカッコイイというより、泥臭い独自の菊川農業の部分にデザインを行って発信すればいい。

・菊川に温泉があれば、農作業の後で入りたい。人も集まってくる。近隣も出ているので菊川も出るのでは。

・菊川市は目立ったところに補助金を出しているイメージ。良くしていくためには、申

請してくるところだけでなく、もっと出向いて本当に必要なところに支援していかないといけない。

ご協力ありがとうございました。

〈取材協力〉

岩堀万智子さん（なな瓦商店デザイナー）

早川 ナナさん（なな瓦商店）

森下真奈美さん（株おがさ）

永田 明美さん（自然農タロの畑）

村田 和美さん（ブローカルデザインスクール株）

福田麻希子さん（地域おこし協力隊）





賛否が分かれた議案一覧表

議案番号	議案名	結果	鈴木直博	竹内敏行	横山陽仁	西下敦基	赤堀博	織部光男	小林博文	鈴木啓之	山下修	有海喜一郎	倉部光世	内田隆	水野貞幸	宮城力弘	横山隆一	落合良子	松本正幸
議案第72号	令和元年度菊川市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第73号	令和元年度菊川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第77号	令和元年度菊川市下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第84号	令和2年度菊川市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第3号	防災・減災、国土強靱化のための対策のさらなる推進に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-

※○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長(松本正幸)は採決に加わらない。

すべての議案名および審議結果は菊川市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

9月定例会 審議結果

会期 32日間 令和2年9月1日～10月2日

各会計決算額一覧

会計名	歳入決算額【収益額】 (前年度との比較)	歳出決算額【費用額】 (前年度との比較)
一般会計	約206億7,697万円 (約13億9,230万円増)	約201億9,122万円 (約14億7,650万円増)
国民健康保険特別会計	約46億6,400万円 (約2億4,693万円減)	約45億8,038万円 (約2億3,364万円減)
後期高齢者医療特別会計	約4億7,261万円 (約2,781万円増)	約4億6,989万円 (約3,722万円増)
介護保険特別会計	約34億9,428万円 (約4,220万円増)	約34億3,516万円 (約8,278万円増)
土地取得特別会計	3,868円 (11円増)	3,868円 (11円増)
下水道事業会計	約9億6,221万円 (約1,563万円減)	約10億9,580万円 (約2,393万円減)
病院事業会計	約58億8,671万円 (約1億474万円減)	約63億8,948万円 (約3,482万円減)
水道事業会計	約14億3,944万円 (約6,082万円減)	約17億68万円 (約4,646万円増)

※土地取得特別会計以外は、1万円未満を切り捨てています。

※下水道事業会計・病院事業会計・水道事業会計については、収益的収支および資本的収支の合算であり、赤字分は内部留保資金などで補っています。

令和元年度決算 お金の使い方をチェック

令和元年度において、税金がどのように使われ、どのような成果・実績があったのかを確認し、また、課題や問題点などについても議論しました。

審査において
こんな質問がされました

Q 市民協働型庁舎東館周辺賑わい創出事業における令和2年度の委託に、令和元年度の内容が反映されているか。新たな取組の実現は。また、一般市民への事業認知度は。

A 賑わい創出事業として、賑わいづくり研究会のコーディネート、地域に求められる社会起業人材の育成・支援、JR菊川駅利用者等を対象としたまちなかへの回遊促進事業、視察受入事業構築・プロデュースの4項目を委託で実施した。令和2年度は前年度の実績を踏まえた事業の見直しを行った上で、前年と同様4項目について委託事業を進める他、イベント等の企画実施を新たな項目として加えた。小笠高校と連携した小さな収穫祭やプラザきくる竹灯籠展などの事業を令和2年度に実施した。事業認知度について、

令和元年度は3月の東館オープンに向けた準備期間として、施設利用方法や市民・団体の支援方法について議論を進めた。3月以降は新型コロナウイルスの影響を受け、オンラインイベントの中止や計画していた活動・取組の中止により、広く市民へ周知できなかった。

Q 厳しい商業状況下、商業振興における課題は十分整理しているか。

A 十分に整理されているとは言えない。リーマンショック以降の落ち込みからは回復傾向にあるものの、リーマンショック前の状況には戻っていないのが現状。課題は後継者不足、消費者の買物環境の変化等と考えている。対応策として、経営の安定を図るため商工会の経営改善普及事業の継続的な補助や消費拡大を目的にスタンプ会のPR、若手後継者の育成事業に対し補

助金による支援を行ってきた。商店街組合が実施する朝市では、情報発信や商店街で有効に活用できる国の補助制度の案内を行った。

Q A-1 チャットボットの導入による人件費削減効果は。地図情報システムは市民が入力できたり、通行止や土砂災害発生箇所等が表示されたりするの。今後の周知方法は。

A 人件費の削減効果は比較できないが、令和元年度に約1万件の質問を受け、約9000件の返答を行った。1件1分かかるとすると150時間の効果と考える。地図情報システムは現状では市民側から入力できる環境にはない。また、通行止や土砂災害発生箇所の公開についても今後検討していく。きくのみマップの公開を市の広報紙やフェイスブックで行い、新たな機能が追加されれば報道を通して周知して行く。

Q 低所得者・子育て世帯の消費税増税の影響緩和と消費喚起のためのプレミアム付商品券事業は、申請率が40.04%と低かったが、原因分析は。周知方法に問題はなかったか。

A 商品券購入引換券の交付に市への申請手続が必要で、4000円の自己負担も伴った。申請手続を商品券購入手続と誤解する方がいたり、発送時に使用店舗一覧のチラシ同封が無かった等の課題があった。周知は広報菊川、回覧文書、ホームページ、茶こちゃんメールで行った。10月に商品券購入引換券申請書の再送も行った。市内7郵便局へ商品券販売業務を委託し、商品券の使用可能店舗数は196事業所であった。



㊤ 各種証明書コンビニ交付の導入により、合理化できる行政改革の計画的な実施への取組みは。

㊤ 2月～7月末のコンビニ交付の実績は546件。当初見込みは窓口交付の1%程度の約400件としたが、今後伸びていくのではないかと。行政改革は、市民サービス、業務の削減、その他の業務に関してという3つの視点をテーマに取組んでいる。市民サービスではコンビニ交付で扱う証明の種類を今後増やしていくか。業務の削減ではコンビニ交付の定着による日曜開庁の在り方の検討、また、市民課窓口へコンビニと同じような方式の交付システムの導入を予定している。その他の業務としてはマイナンバーカード取得の促進及び申請補助。以上3種の取組みについて研究・検討、推進を進めている。



㊤ 敬老会を1会場で開催する場合、遠方からの交通手段と対象年齢は。

㊤ 令和3年度からアエル1会場で開催する案がある。連合自治会との協議でも出席率が課題となっている。これまでの開催会場からアエルまでの開催会場からアエルまでバスによる送迎を考えている。2025年問題等を見据える対象者が増え、会場に入り切れない状況が見込まれる。近隣の状況を参考に、対象年齢を77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、米寿、白寿など記念の年の方と100歳、101歳以上など限定しての開催を考えている。

審査 ピックアップ 議案 第80号

菊川市一般会計補正予算（第7号）

令和2年度の事業を行うにあたり、当初の予算に過不足が生じたものなどについて、その理由などを確認し、課題や問題点などについても議論しました。

審査において
こんな質問がされました

円程度を想定している。

㊤ 広報広聴でLINEの活用方法、納税決済等の予定は。今後のランニングコストは。

㊤ LINEについては行政情報等の配信を先行して実施し、利用者の属性や希望ジャンルに合わせて情報を配信するセグメント配信機能を採用する計画である。納税等のキャッシュレス決済は導入に向け検討を進めている。ランニングコストについては、LINEを有効活用するための配信システムの利用料や運用支援が必要となり、月額12万

㊤ マイナンバー制度推進事業の相談等実績、マイナンバーカード、マイキード取得につながったのか。また、現在のマイナンバーカード取得率は。

㊤ 9月から始まったマイナンバーポイント制度は申込みが必要で、本庁1階ロビーで相談等の支援を行っている。令和3年3月末まで支援の継続要請があるため、従事者の期間の延長と一時2人体制とするための増額となる。相談等の実績は1D設定支援・決済サービスの設定実績は令和2年4

月〜8月分が約1000件、説明を聞いた方が400件。設定支援では5月、6月は100件台だったが7月、8月は月350件を超え、この先も増加見込みである。また、マイナンバーカードの取得人数は8月末現在8944人、交付率は18.40%と5か月間で2085人、4.19%増加している。

Ⓒ 市内民間幼保施設への新規就業者に奨励金を交付する事業で令和3年度に15人を予定。それ以上の応募があればどうなるのか。周知方法は。

Ⓐ 民間の認定こども園、保育園、小規模保育事業所が該当となり、市内就労を促進し、新卒保育士の確保、潜在保育士の発掘等の効果を期待し、保育士不足の解消を目的としている。15人は過去の採用実績、今後の採用予定などを踏まえた人数となる。各園の状況により採用人数は増減する。15人を超える場合も、該当者

全員に奨励金を支給したい。制度の周知は、県内大学の訪問、市内園で教育実習を行う実習生へも個別に周知、広報菊川、市のホームページを活用し広く行う。

Ⓒ GIGAスクール構想によるタブレット児童生徒1人1台の完備予定と、遠隔授業への活用と取組は。

Ⓐ 情報端末導入の購入費及び設定費を予算要望し、端末は12月初旬を目標に納品、その後校内LAN等の接続設定業務を実施し、令和3年3月中旬に終了する予定。遠隔授業への活用は不登校児童生徒への授業配信、学舎内の小学校同士の交流授業や児童会活動の合同会議を研究している。また、小谷村との交流に活用を検討している。



ピックアップ 発議 意見書

次の2つの意見書を可決し、国へ提出しました。
● コロナの影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
● 防災・減災、国土強靱化のための対策のさらなる推進に関する意見書

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがなくなっている。地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応はじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の削減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続いた財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。
- 5 とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは、土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年10月1日

静岡県菊川市議会

防災・減災、国土強靱化のための対策のさらなる推進に関する意見書

近年、地球規模の気候変動などの影響によると思われる記録的な豪雨や大型台風などにより、広範囲にわたる大規模な河川の氾濫や土砂災害などの自然災害によって甚大な人的・物的被害が発生している。

また、風水害だけでなく、首都直下地震や南海トラフ地震などの大規模な自然災害の発生も懸念されている。

本市においては、昨年10月に上陸した台風19号や頻発する集中豪雨の影響により、市内各所で発生した浸水災害、牛久川の堤防越水、土砂災害による市道の崩落などが記憶に新しいところである。

こうした中、全国的に多発する自然災害に対し、国においては平成30年より「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を決定し、地方においても緊急性を有する防災・減災対策等の国土強靱化対策に積極的に取り組む、所要の成果をあげてきているところがあるが、大規模な自然災害の発生に備え、整備が必要な地域や場所はいまだ多く残っている。

このため、国や地方の経済・社会活動を停滯、深刻化させることなく持続的に発展させていくためには、国民の生命と財産を守る防災・減災対策及び重要なインフラ機能を確保するための国土強靱化対策を引き続き迅速かつ着実に推進することが喫緊の課題である。よって、国においては中長期的な視点に立ち、防災・減災、国土強靱化のための対策をさらに推進するため、次に掲げる事項について取り組むよう強く要望する。

- 1 令和2年度末で期限を迎える「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」については、インフラの老朽化対策や気候変動への対応、近年の社会情勢を踏まえ、支援対象の拡大や支援要件の緩和、期間延長などの制度拡充を図ること。
- 2 防災・減災、国土強靱化のための対策をさらに推進するため、安定的かつ持続的に必要十分な予算措置を確保すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和2年10月1日

静岡県菊川市議会

一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには



本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。
また、会議録はホームページ、市役所4階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。

一般質問とは？

市議会議員が市に対して、市民の皆さんの生活にかかわる大切なことを質問します。

あなたの生活にかかわる質問はありますか？

※議員名の下の()は、所属する会派または政党を示します。

質問議員：11名 質問数：19問



定員管理計画と原価管理

小林 博文 (市民ネット)

定員管理計画策定では、原価管理、特に労務費の実数を把握し、職員の適性を考慮した配置を行い、最小の経費で最大の効果をあげる計画とすべきと考え、その方策を問う。

◎ 定員管理計画における市職員の目標値と実数及び課題、対応策は。

◎ 目標値313人に対して、実数は318人。産休育休等が見込みよりも多く、今後増加傾向。さらに労基法改正等もあり時間外勤務の制限や職員の休暇取得と定員管理の両立が課題。業務の不断の見直し・改善による職員配置を行い、一人当たりの業務量軽減や健康管理に配慮した管理計画を策定する必要がある。

◎ 事業ごとの原価、特に労務費はどこまで把握しているのか。

◎ 予算決算含めて原価を把握した経緯はこれまででない。過去に事務ごとの時間数の推計を行ったが、労務費の把握や管理、人事配置等に活用できなかった。

◎ 職員の異動や配置転換等をする際、適性を考慮しているか。また、把握するための指標はあるのか。

◎ 異動に際しては、経歴、勤務状況調査、勤務意向調査を参考にしている。

◎ 労務費の標準原価把握のため、事業番号等を紐付けて労働時間単価を加味した管理を行い、データベース化し、蓄積する考えはあるか。

◎ 労務費管理は、市の運営を考えるうえで大変重要で必要不可欠な要素。仕組みづくりの検討を始めたが、先進自治体でも規模等により時間算定方法が様々なため、菊川市に合った方法を検討している。



4期の任期を終える市長の考えは

宮城 力弘 (みどり21)



菊川市の合併を主導し、初代市長として第一に旧2町の融和を進められ、第1次・第2次菊川市総合計画を進める等数々の功績を残された太田市長のお考えを伺う。

Q 4期行政に精通した市長と職員が一丸となって市民との協働によるまちづくりを進められ、市長が理想とするまちづくりに今後も引き続き取り組むべきと考えるが、次期についても市長の座右の銘「継続は力なり」のお気持ちのもと、市政を担っていただけるのか。

A 菊川市長就任以来16年間、ひたすら両町の融和と市の発展の為に職務に邁進した。市議、市民の皆様をはじめ職員が思いを一つにし、一心不乱に新市の一体感の醸成に努め、新生菊川市の礎は確実に出来上がったと思う。充実した16年間であり、大きな達成感に包まれている。4期16年を区切りとし、初代市長として創業の役割を終わらせていただき、次の市長に

守成の役割を担っていただきたい。

Q 16年間で築き上げた菊川市の礎とその上に乗った行政を、次期にどう継承しようと考えているのか。

A 私の座右の銘は「継承は力なり」ということで、次期市長にもこれまで積み上げた第1次・第2次総合計画等を継承していただきたい。「創業守成」、立ち上げよりも守っていくほうが難しいということ、次期市長に理解され継承されたい。

他に「厳しい茶業への方向性は」「スクミリンゴガイ被害への対応を」について質問しました。



太田市長

リニア開通の水の問題を問う

西下 敦基 (市民ネット)



リニア開通工事による自然環境の破壊、大井川の水量減少や水質の悪化、地下水への影響について大変懸念を抱いており、市民の生活を守るため、対応について質問した。

Q 大井川の水量が減少した場合の影響は。取水制限する場合の割合は、流域の市町一律で行われるのか。

A 工事によって毎秒2トン減ると報じられ、大きな数字と考えている。現状でも渇水時には取水制限をすることがあり、減ることがあればさらに大きな影響がある。取水制限の割合は、大井川水利調整協議会で調整し、水道水、農業用水、工業用水それぞれで制限をしている。水量減少にならないよう、県・流域市町・利水者が一体となって対応している。

Q 水量減少時の対策として、自己水源である公文名浄水場の水量を増やすことはできるのか。予備の神田水源・小笠水源の活用はで

きるのか。

A 公文名浄水場は一日に処理できる量が4000トンで、現在約2200トン処理しており1800トンの増量は可能だが、それ以上は見込めない。神田及び小笠水源は施設の老朽化が進んでいて、多くの水道水を作ることができず、緊急時の一時的な活用は可能だが、継続的な活用は難しい。

Q 水問題に関して、市としての意向をどのように発信していくのか。

A 大井川水利関係協議会や県・流域市町との意見交換の場において、本市の意向を伝えていく。

他に「政策提言した多文化共生施策の取組み」について質問しました。



教育環境の変化と対応

水野 貞幸 (みどり21)



幼稚園児の小学生との登園や雨天の送り迎え、夏休みのラジオ体操など昔から慣れ親しんだ習慣が変わった。子どもの健全な成長への影響の観点からの質問。

Q 変化が菊川市総合教育会議等で、議題や話題になるか。

A 園や学校、保護者において検討を行う事柄で、施設訪問時に話題に出たが、会議で同意を得るものではない。

Q 風潮や意識の変化(地区・地域によって違うが)を専門的に研究・議論しているか。

A 価値観等の多様化や学習内容の増加で子どもが忙しくなった。大学教授の助言を受けて見直し、研究や議論を続けている。

Q 菊川市の家庭教育推進の特徴は。

A 教育は学校・家庭・地域の連携が効果を高め、支援員が取組んでいる。「学びの庭構想」で、地域に合った取組みを議論していく。

賑わいと活力を生む都市づくり

竹内 敏行 (みどり21)



都市づくりの基本理念である、賑わいと活力を生み出す都市づくりの現在と未来への取組みについて聞いた。

Q 東館を核とした賑わいの好循環創出事業の内容とありたい姿は。

A 事業内容は、賑わいづくり研究会の開催、活動の展開方法を学ぶ人材育成講座や高校生や大学生など若年層の育成セミナーの開催など。ありたい姿は、市民や団体のアイデアと活動により東館を中心に人が集い、まちの賑わいを生み出していくことだと考えている。

Q 下平川周辺と東名インター周辺の拠点づくりの取組みは。

A 下平川周辺地区は、引き続き周辺からのアクセス向上を図るため、幹線道路整備を図る。東名インター周辺については、未利用地等への店舗、住宅等の誘導を図っていく。賑わいづくりは、東館での事例をモデルとして、2つの拠

点を含めた様々な地域に広めていきたい。

Q 地域振興基金の活用方法について。

A この基金は、市民の連携の強化、または、地域振興に要する経費の財源に充てるため今年4月に設置したものである。財源とする合併特例債の償還が終わった額の範囲内で原資を取崩し、新市まちづくり計画に掲げた事業を効果的に実施していく。



Q 幼児教育・保育は人数的なニーズ対応が中心。中身・質で特筆されることは。

A 保育所・認定こども園・幼稚園等が連携、情報共有の体制づくりを推進、一人ひとりの個性や段階に応じた指導の充実。認可施設の合同研修で資質・能力の向上を図っている。

Q 小中一貫教育の地域との連携で、戸惑いや課題等は何か。

A 昨年度より、岳洋学舎で「学舎運営協議会」を開催、現状の課題や問題点を踏まえながら活発な意見交換が行われている。委員の提案から地域と協働で行う放課後学習会などの取組みが始まった。

他に「振り込め詐欺の根絶」について質問しました。



小笠高校「小さな収穫祭」

国民健康保険について

横山 隆一 (日本共産党)



国保は国民皆保険制度の根幹をなすものである。永い歴史の中で状況は大きく変わり、自営業者や年金受給者などが主な被保険者となっている。国保法では「制限なく医療を受ける権利」を保障している。昨年からは県単位化により運営は県に移管されている。

賦課方式で、子どもの均等割を廃止すべきではないか。

全国市長会で国へ提案しており、国や県の動向を注視していく。

医療費の抑制については。

ジェネリック医薬品普及率は82%で、県平均より若干高い。また、チラシや通知等で普及促進も図っている。

保険料滞納について。

差し押さえの執行により生活困窮になると判断した場合は、執行停止など適切な対応をしている。

資格証明書・短期保険証の発行については。

直近の資格証明書の発行数は57世帯、短期保険証は329世帯

となっており、受診状況の確認を行っている。

保険料滞納者は他の税金や光熱費の滞納がある場合が多い。ワンストップ相談窓口を設置すべきでは。滋賀県野洲市では、おせつかいを合言葉に「くらし支えあい条例」を制定し、生活困窮者に寄り添った支援をしているが。

複数の部署が連携して適切に対応しており、新たな窓口設置は考えていない。生活困窮者は必要に応じて福祉担当部署へ案内している。

他に「停滞感からの脱却・市長多選自粛条例の制定」について質問しました。



「ごみゼロ」の循環型社会構築へ

落合 良子 (無所属)



今年の夏は異常な暑さであった。地球温暖化が加速し農業や水産業への影響も深刻な事態になり、対策は二酸化炭素などの排出抑制である。6月、掛川市・菊川市環境資源ギャラリーの故障により、2カ月間、非常事態宣言が発令された。運転開始から15年経過し、昨年から灯油(助燃材)の投入量は3倍にも増えている。

さらに可燃ごみを減量し、温暖化対策に取り組むべきではないか。

一般廃棄物処理基本計画で、様々な取組方法の検討を進めている。

ごみ減量には徹底した分別リサイクルが不可欠である。市の現状は。

令和元年度、市内から排出された一般廃棄物の総排出量は約1万1662トン、そのうち約22・1%に当たる2580トンがリサイクルされた。今後、食用油の回収も検討したい。

容器包装リサイクル品などが可燃ごみとして増量、市民への説明は。

自治会や団体、数人単位でも出前行政講座を開催し、正しいごみの出し方の取組みを進めている。

生ごみは可燃ごみ処理されているが、資源としてたい肥化の検討は。

プラントの運営方法等多くの課題もある。先進自治体の事例や民間企業との連携など、研究を進めたい。

今後のごみ処理施設の考えは。組合が廃棄物処理施設整備等基本構想策定業務を発注している。環境資源ギャラリーの炉を延命化するのか。または、新しい炉を造るのか。地元の方も交え、検討を進めている。



環境資源ギャラリー

下水道事業と菊川の水質保全

鈴木 直博（みどり21）



つつじヶ丘で平成30年に合併浄化槽から下水道に切り替えたところ、BODの値が切り替え前13〜31であったものが、0.5〜1.9に改善され、合併浄化槽より下水道の方が水質の改善能力が高いことが証明された。

◎ 下水管を設置し、これに接続する世帯を増やす方策は。

▲ 工事説明、供用開始説明会や戸別訪問により下水道の役割や接続に関する補助および減免制度の説明を行っている。また、合併浄化槽には、故障や年一回の法定点検の負担があるが、公共下水道は一度接続すれば、個人の修理費用の負担がない等の有利さを説明し、早期接続のお願いをしていく。

◎ 高齢者世帯や現状維持で良いと考えているお宅に早期接続をしてもらうために、期間限定の使用料の軽減制度等を創設すべきではないか。

今こそ考えるこれからの菊川市

倉部 光世（市民ネット）



新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、菊川市がより持続可能なまちとなるよう見直す必要がある。

◎ 今後の菊川市の方向性をどう考えているか。

▲ 第2次総合計画を進めることは重要であるが、様々な事業の見直しも考えていかなければならない。事業仕分を行う予定はないが、行政経営システムにより行政評価から実行計画、予算編成につなげ、行政運営の実現を図っていく。来年度以降の財政の見込みは歳入面で不確実、具体的に幾らまでとははじけないが、来年度の財政的な見通しは厳しく、予算編成は工夫が必要と考えている。

◎ 市民を巻き込んだ対話によるまちづくりの必要性は。例えば、菊川駅の橋上駅舎から駅北開発という大型事業の合意形成は。

▲ 対話をしながらまちづくりを進めていくということも必要。自由通路整備はJR東海へ概略設計



◎ 地方の時代、これからの移住定住推進施策強化への考え方は。

▲ 地方移住に関心を持つ方が増えている。ターゲットに合わせたPRを行い、サテライトオフィスやテレワークなど移住者を呼び込む環境整備を研究する。

他に「人に優しいデジタル化の推進」について質問しました。



菊川市専用のマンホール蓋

移動した外国人の状況は

横山 陽仁（みどり21）



Q 新型コロナウイルスの影響で移動した外国人の状況は。

A 3月～7月の外国人が世帯主の転出は152世帯。就職、転職、転職、退職によるものは101世帯。152世帯のうち海外への転出は29世帯あった。

Q 親の就労の状況により退学となった子どもは。

A 市内の外国人学校に対して聞き取りをした結果、退学となった子は80人ほどいた。

Q 生活に困窮し、生活保護の申請は。

A 外国人世帯の生活相談は222件あったが、失業手当の受給などで、生活保護の申請に至る事例はなかった。

Q 特別給付金10万円の給付状況は。

A 5月21日の申請書発送の際に、QRコードを掲載し外国語で説明する国のホームページへの誘導を行ったり、市のホームページで、

ポルトガル語や英語による紹介をする等したことで、8月31日現在1734世帯で受け取ることができた。

Q 日本の学校に該当しないブラジル人学校への援助は。

A 4月に訪問した際に、食料に困っていると聞き、危機管理課の非常食を配布した。それ以外に市内の小中学校に通う外国人児童、生徒の状況を聞いた。

他に「日本の小中学校に就学する外国人へのコロナの影響」について質問しました。



赤堀庄太郎先生の功績

織部 光男（無所属）



赤堀先生は、去る6月14日に94歳で逝去。17日に告別式。

【赤堀先生の経歴】

平成10年度まで7年間アエル初代館長。

平成28年演奏家協会会長離任、相談役就任。旭日双光章を受章。

楽器開発（鍵盤リコーダ試作、鍵盤ハーモニカ、指揮用オルガン）

作曲活動（小笠北小学校・横地小学校の校歌、他400曲余り）

Q この功績をたたえ、感謝の意を表す考えは。

A 赤堀氏は、平成17年から文化会館アエル運営委員を務められ、平成23年からは委員長にも就任、市の表彰候補者の一人になり得るものと理解している。

Q 告別式ではアエルの館長が甲辞を読んだ。館長は「市長にもぜひ甲辞を」と言い、市長は書いてくれた。残念なのはこの甲辞の代



文化会館アエル

他に「新型コロナウイルス危機と財政・事業改革」について質問しました。

読者がなく、司会者が読みあげたこと。私はひどい仕打ちではではないかと思う。菊川市の為に働き、頑張る基になるのは感謝の気持ち。この最も大切なことを忘れては困る。告別式があった6月17日、特別職3名は何の行事があったのか。

A 市長は会議、打合せ、企業との協定締結式。副市長は会議と打合せ、教育長は校長会等。

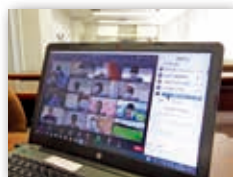
議会活動レポート



取手市議会視察 ～オンライン研修実施～

議会運営委員会では新型コロナウイルスの感染拡大を受け、感染予防を含む災害時に登庁できない場合、タブレット端末でオンライン会議を行う必要があると考え8月6日、ICTを積極的に取り入れている茨城県取手市議会とオンライン研修会を行いました。

「既にタブレットを導入しているので、日頃からとにかく触って慣れることが大切」とアドバイスがありました。



市民説明会を開催

「菊川市政を考える住民の会」からの要請により8月24日、内田地区センターで市民説明会を開催しました。

テーマは“議会改革”。これまでの改革推進委員会での審議内容を議員から説明した後、参加者からの様々な質問を受けました。40名以上の参加をいただき、皆さんが議会活動に関心を持ってくださっていることを実感しました。



4市議会（島田・掛川・牧之原・菊川） 茶業振興情報交換会

茶業の盛んな周辺4市議会の正副議長、茶業を所管する常任委員会の正副委員長が一堂に会し、茶業振興情報交換会を8月28日プラザけやきで開催しました。

県農業局お茶振興課長と県経済連の方からの講演「茶業の現状と今後について」で勉強した後、各市の茶業の現状や課題について大いに議論しました。



緑化推進によるまちづくり

総務建設常任委員会では、昨年度から「緑化推進によるまちづくり」をテーマに活動しています。

7月には市内公園（和田公園、仲島2号公園、宮の西公園）の現状を視察。8月には和田公園を考える会の山内氏から和田公園の再生化について、(株)ナインスケッチの田中氏から大地の呼吸と循環を再生する「大地の再生」についての説明を受け、意見交換会を行いました。

み ん な の 声

傍聴者より

コロナ対策で議員を含め全員がマスクで、発言が聞き難い。映像配信で見直す際に文字での発信をお願いしたい。

傍聴者より

菊川の水が今のようにキレイなままでいるため、これからも時代にあった事業を続けてください。

議会より

市ホームページの市議会、「会議録」で本会議を文字で起こした会議録が閲覧できます。通常ですと、開催後2カ月程度で公開されます。ご利用ください。

傍聴者より

庁舎東館の活用を充分考え、成功してほしい。アエルと共に大いに周知し、活用してほしい。

《皆さんの声をお聞かせください》

「議会のひろば」を読んだ感想や意見をお送りください。
もれなく菊川市議会特製“きくのんクリアファイル”をプレゼント!!

- メール gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地
※議会への要望や意見なども受け付けています。



メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です

議会豆知識

「公職選挙法クイズ」

東京地検特捜部は河井前法相夫妻が、昨年7月の参議院選広島選挙区をめぐり、地元議員ら100人に計2900万円あまりを配ったとして、公職選挙法違反買収、事前運動の罪で起訴した。票の取りまとめを依頼するなど選挙運動に絡む趣旨で金品を渡せば買収罪に問われる可能性がある。

では次の行為は、公職選挙法違反になる可能性があるでしょうか。**違反するは×、違反しないは○**でお答えください。

- ① 政治家が選挙区内において落成式、結婚式、卒業式等に招かれ、祝金、開店祝いの花輪、お祭りや自治会行事等への寄付や差し入れ、お中元やお歳暮を渡すこと。
- ② 政治家が結婚披露宴や葬式の祝儀・香典を事前に届けることや、当日秘書や配偶者等が代理出席して政治家の祝儀・香典を相手側に渡すこと。
- ③ 政治家や後援会が選挙区内の住民に対するあいさつを目的として、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ等に有料の名刺広告を出すこと。
- ④ 政治家が行う集会において、湯茶や通常用いられる程度の茶菓子を提供すること。
- ⑤ 自治会役員が自治会内でお祭りの寄付を募る際、自治会内の政治家に対しても寄付を求めること。
- ⑥ 政治家が卒業式等で児童生徒の写真を撮り、その写真を本人または保護者に無料で渡すこと。



【議会豆知識回答】①× ②× ③× ④○ ⑤× ⑥×



きかせてママの声

Vol.19

菊川市に住むお母さんに
聞きました。

生まれ育った菊川市に、結婚してから戻ってきました。

子育てするには病院も多くあり、自然も多く、買い物もとても便利だと思います。

これからも住み続けていきたいと思っています。

沖津 彩子 さん



12月定例会の予定 (各日とも午前9時～)

12月	
11/30日(月)	議案の提案説明
12/1日(火)	
3日(木)	一般質問
4日(金)	
10日(木)	質疑・討論・採決・委員会付託
23日(水)	委員長報告・質疑・討論・採決
24日(木)	予備日

※予定が変更になる場合がありますので、事前に議会事務局（35-0941）へご確認ください。

あなたもできるこんなこと!



傍聴

本会議・委員会などを傍聴できます。開催日に議会事務局へお越しください。



陳情・請願

特定のことにについて、議会などに実情を訴え、適切な措置を要請できます。



市民説明会

委員会審査案件の審査経緯、結果などについて、説明会の開催を要求できます。

編集後記

今号の農業女子をお迎えての特集インタビューでは、生き生きと輝き、マグマのように湧き上がる女子力パワーで、農業の明るい未来が菊川市に根付き始めていることを実感しました。

“無添加は当たり前”安全で安心な農産物を提供し、地球環境とともに生きていく農業。また、ジュニアビレッジ等子どもたちとともに楽しみながら学び育てる農業など。この特集で農業への関心や興味を抱いていただければ嬉しく思います。

(編集委員 落合 良子)

【無料】地域住民と自治体をつなぐアプリ「マチイロ」
菊川市議会だより「議会のひろば」も登録しています！



ダウンロードはこちら

マチイロ



表紙の写真

菊川市の風景を紹介していきます。

菊川市観光協会主催

第5回 菊川市みどころフォトコンテスト
佳作作品

「日本の風景」

増田忠雄さん（下平川）

の作品

撮影地：菊川市丹野

